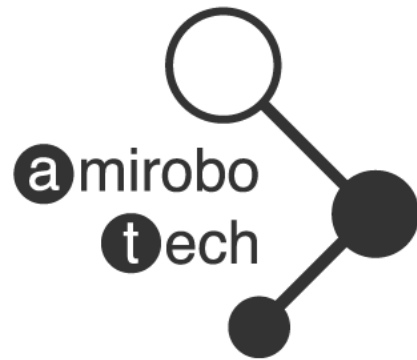
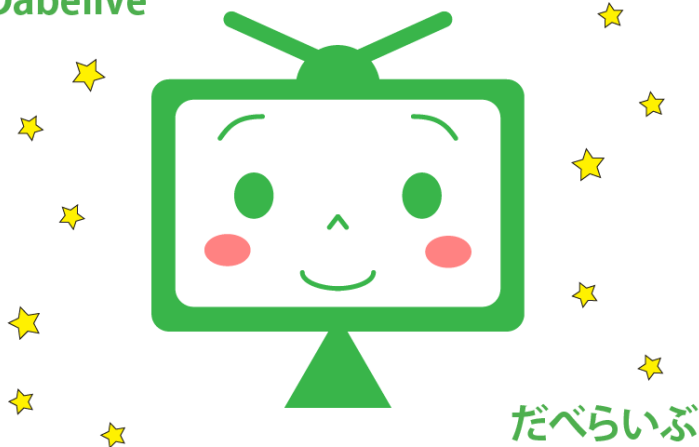


ロボとヒトが共存する未来の創造

株式会社 amirobo tech (奈良県生駒市)

Dabelive



「Dabelive (だべらいぶ)」は、テレビのワイドショーや大相撲などの番組を見ながら一緒に駄弁る雑談ロボットのアプリ。「テレビ雑談エンジン」というソフトが搭載されており、テレビ番組表や字幕の文字データを解析し、話題に関連して興味を引きそうな文章を、Twitter 等の SNS の文字情報も活用しながら、ボケやツッコミとして発話する。使用される度に学習を繰り返し、雑談上手なロボットへと進化していく。Android と iOS のほか、Web 版も公開されている。一人暮らし世帯のテレビのお供にいかが？

ピッチコンテストで注目度アップ

奈良先端科学技術大学院大学発のベンチャー企業である当社は、ロボット技術の「環境知能」を強化し、それぞれの「個体知能」と連携させるソフトウェア作りを進めている。IoT 化が進む「住空間」や「公共空間」、そして車など「移動空間」で安全、快適さを増す社会システムの実現を目指している。

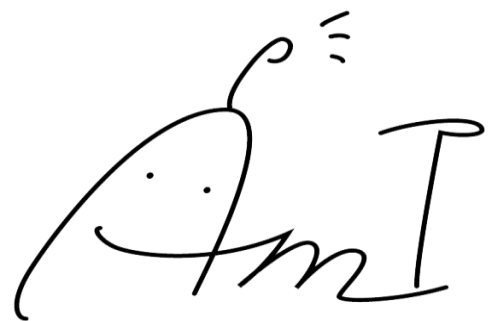
けいはんりサーチコンプレックス主催のピッチコンテスト「Keihanna Venture Championship」に出場。創業 1 年目でその技術力が評価され、見事特別賞を受賞。その後も様々なコンテストに出場し、国内外の投資家から注目を集めることとなった。

研究成果で地元関西を元気に

当社は「Dabelive (だべらいぶ)」を商品化する際に澤邊社長と西村取締役 (同研究室) の 2 名で創設された会社であり、創設者は両名共に大阪府の出身。起業時の思いは、今まで研

究してきた成果で身の周りの人たちの暮らしをより快適にしたいというもの。

まずは大学院のある奈良県、そして地元関西を元気にすることを目標としている。ターゲット層は一人暮らし世帯。「Dabelive (だべらいぶ)」の他にも商品開発は進めており、明るい未来をロボット技術を用いて実現したいと考えている。



Ambient Intelligence Laboratory, NAIST

《企業概要》

株式会社 amirobo tech
630-0101 奈良県生駒市高山町 8916-5-1-114
(奈良先端科学技術大学院大学内)
代表取締役 澤邊 太志
<http://www.amirobo.tech/>

《地域密着型ベンチャーでありたい》

私たちの得意とするロボット技術を用いて、私たちや地元関西の人たちの生活をより便利に、より楽しいものにできればと考えています。
(代表取締役 澤邊 太志)

